報道関係者各位

2026 年 11 月 2 日
発行 No.262

Press Release

Gunosy

Gunosy の投資先「slice Small Finance Bank」の劣後債格付け、Crisil が「BBB」に引き上げ

～収益性の改善と事業規模の拡大を評価、格付け・アウトルックが 3 年連続で改善～

株式会社 Gunosy（本社：東京都港区、代表取締役社長：西尾 健太郎、以下「Gunosy」）は、重要な投資先である slice Small Finance Bank Limited（本社：インド共和国アッサム州グワハティ、以下「slice SFB」）が、インドの大手信用格付け機関である Crisil Ratings Limited（以下「Crisil」）より、同行の Lower Tier-II 債（劣後債）の長期格付けを「Crisil BBB-／Positive」から「Crisil BBB／Stable」へ引き上げられたことをお知らせいたします。

■格付け引き上げの概要

格付け機関	Crisil Ratings Limited（S&P Global グループ）
対象	slice SFB の Lower Tier-II 債（バーゼル II 基準）
格付け対象額	Rs 50 crore（約 8.5 億円※、うち発行済み Rs 19 crore）
変更前	Crisil BBB-／Positive
変更後	Crisil BBB／Stable（1 段階引き上げ、アウトルックは安定的）
格付け日	2026 年 10 月 27 日

※本リリースの円換算額は、INR／JPY＝1.7 で換算した概算額です。

■引き上げの主な理由（Crisil の Rating Rationale より）

Crisil は今回の引き上げ理由として、収益性の改善と、貸出・預金の双方における事業規模の持続的な拡大を挙げています。あわせて、資産の質は安定的に推移し、資本も十分な水準にあると評価しています。

・収益性の改善：2026 年 3 月期の純利益は Rs 48 crore（約 8.2 億円）、総資産利益率（RoA）は 0.9%と、通期で黒字化。続く 2027 年 3 月期第 1 四半期（2026 年 4～6 月）は純利益 Rs 51 crore（約 8.7 億円）、RoA 2.9%（年率換算）と、前期通期の利益を 1 四半期で上回りました。

・事業規模の拡大：貸出残高は 2026 年 3 月末に Rs 4,532 crore（約 770 億円、前年比+53%）、2026 年 6 月末には Rs 5,098 crore（約 867 億円）に拡大。預金残高は 2026 年 3 月末に前年比+112%、2026 年 6 月末には Rs 5,765 crore（約 980 億円）となり、預金に占める当座預金・普通預金（CASA）の比率は 43.9%です。

・資産の質の安定：不良債権比率（GNPA）は 2026 年 6 月末で 4.4%（2025 年 3 月末 6.3%）、純不良債権比率（NNPA）は 3.2%（同 4.7%）と改善しています。

・資本の充実：Crisil が算定した 2026 年 6 月末の純資産額（強制転換社債 Rs 296 crore を含む）は Rs 975 crore（約 166 億円）、自己資本比率（CAR）は 18.2%と十分な水準を維持しています。

■格付けの推移

2023 年 10 月：Crisil BB+／Watch Developing（合併前、旧 North East Small Finance Bank）
2024 年 11 月：Crisil BBB-／Stable（投資適格水準へ引き上げ）
2025 年 11 月：Crisil BBB-／Positive（アウトルックを上方修正）
2026 年 10 月：Crisil BBB／Stable（今回、格付けを引き上げ）
Rating Rationale（Crisil）：
https://www.crisilratings.com/mnt/winshare/Ratings/RatingList/RatingDocs/sliceSmallFinanceBankLimited_October%2027_%202026_RR_407633.html

なお、本件が当社の 2027 年 5 月期連結業績に与える影響はありません。

■Crisil Ratings について

Crisil Ratings Limited は、1987 年にインドで初めて信用格付け事業を開始した Crisil Limited（米国 S&P Global Inc.傘下）の 100%子会社で、同グループの格付け事業を担っています。銀行・企業・債券などの信用力を評価して格付けとアウトルックを付与しており、その評価はインド金融市場で広く参照されています。

■slice Small Finance Bank 会社概要

slice SFB は、2024 年 10 月にフィンテック企業 slice（旧 GaragePreneurs Internet Pvt. Ltd.）と North East Small Finance Bank Ltd.が合併して誕生した、インド初の「フィンテックバンク」です。デジタルを軸とした個人向けローン、クレジットカード、預金口座等に加え、中小企業向け融資や農業関連融資をインド全土で展開しています。Gunosy グループは 2019 年に slice へ出資して以来の株主であり、現在は同行の株式を潜在株式調整後で約 12%保有する外部筆頭株主です。

会社名：slice Small Finance Bank Limited
所在地：インド共和国アッサム州グワハティ
事業内容：スモールファイナンスバンク（預金・融資・決済等の銀行業務）
URL：https://www.slice.bank.in/

■Gunosy 会社概要

Gunosy は「情報を世界中の人に最適に届ける」を企業理念に掲げ、情報キュレーションアプリ「グノシー」などのメディアの提供をしています。また、ニュース配信アプリ「ニュースライト」の運営や、KDDI 株式会社とポータルアプリ「au サービス Today」の開発・運営を行っています。これらのメディア事業のほか、「GunosyAds」などのアドテク事業も展開しています。さらに、開示業務支援クラウドサービス「IR Hub」、メディア企業向け AI 導入支援サービス「Media AI Partnership」、実務定着型コーポレート支援サービス「CORPATH」などの BtoB 事業を展開しています。

会社名：株式会社 Gunosy
所在地：東京都港区赤坂 2-4-6 赤坂グリーンクロス 6 階
企業理念：「情報を世界中の人に最適に届ける」
事業内容：情報キュレーションサービスその他メディア開発及び運営
提供サービス：グノシー、ニュースライト、au サービス Today、IR Hub、Media AI Partnership、CORPATH
URL：https://gunosy.co.jp/

【本件に関するお問合せ先】

株式会社 Gunosy 広報担当　E-MAIL：pr@gunosy.com